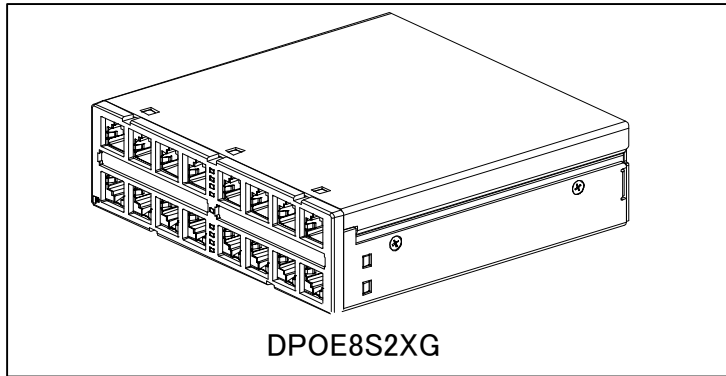


DPoE™ コンパクト8 ミッドスパン

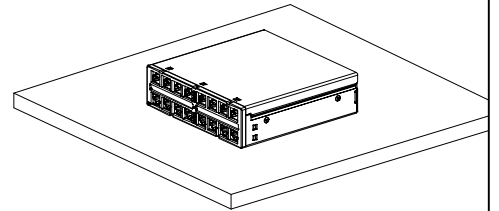
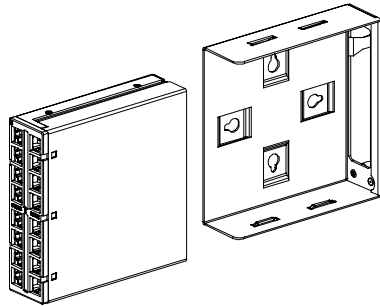
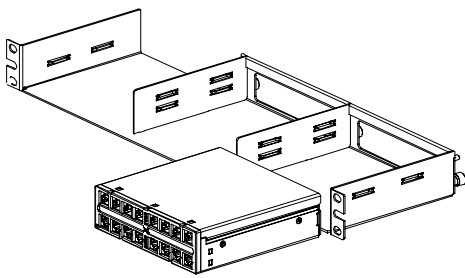
製品番号: DPOE8S2XG

©Panduit Corporation Japan Branch



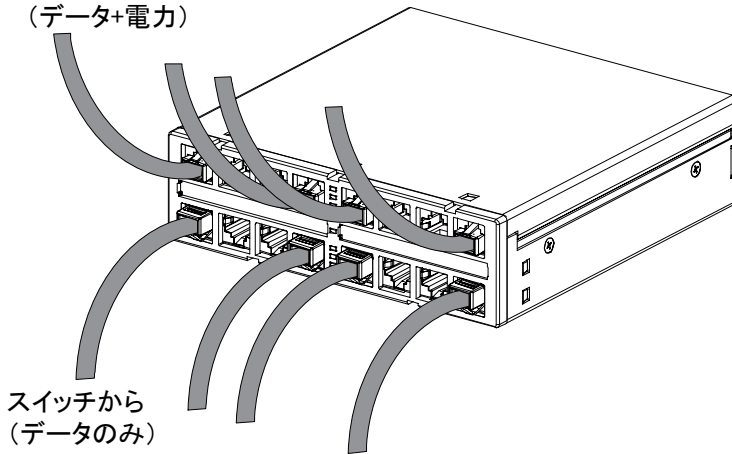
DPOE8S2XG

1. ラック搭載 壁面取り付け 卓上取り付け



DPoE™コンパクト8ミッドスパンは、1RUシェルフ(型番:DPOESHELF)を用いて標準19インチラックへ搭載できます。また、壁面取り付け用ブラケット(型番:DPOEWM8B)を用いて壁面へ取り付けすることも可能です。卓上へ設置する場合は、同梱の取り付け用ゴム脚をDPoE™コンパクト8ミッドスパンの底部に取り付けてください。

2. デバイスへ
 (データ+電力)



注意事項:
 -受電装置へ配線する際は、他のケーブルや電源の誘導結合から保護してください。
 -受電装置は適切に取り付け及び接地をし、全ての配線および接続を外部電圧から隔離してください。

注:
 DPoE™コンパクト8ミッドスパンを使用する際は、TIA-942規格およびIEEE 802.3規格に従って取り付け・配線を行ってください。

イーサネットスイッチからのパッチコードを、DPoE™コンパクト8ミッドスパンの下の列のRJ45ポートに接続します。次に上の列のRJ45ポートと受電装置を接続します(インターコネクトあるいはクロスコネクト)。上部の4つのLEDはポート1-4のステータスを表示しています。中心のLEDはDPoE™コンパクト8ミッドスパンのステータスを表示しています。下部の4つのLEDはポート5-8のステータスを表示しています。
 同梱のIDラベルを用いてポートをラベル表示し、ワークシートにポート情報を記録してください。

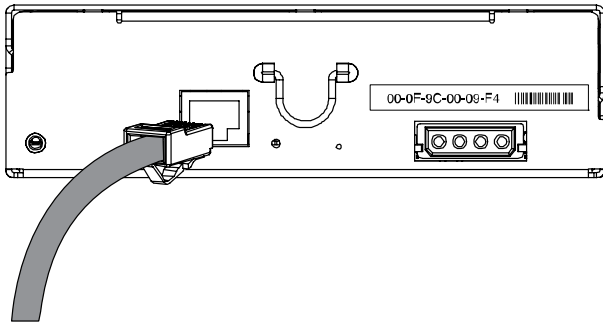
版	制定	作成	承認
E	2010年9月7日	久保	岩崎

DPoE™ コンパクト8 ミッドスパン

製品番号: DPOE8S2XG

©Panduit Corporation Japan Branch

3. オプション

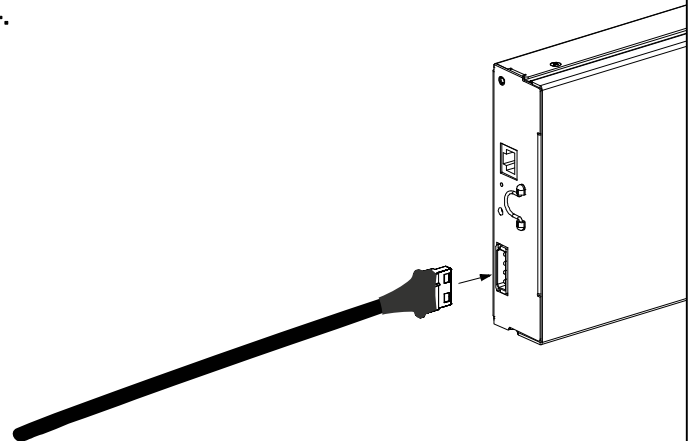


ネットワークから

リモート管理インターフェースを使用する場合にはエレメントマネージャソフトウェアのインストールが必要です。ソフトウェアは製品に同梱されています。インストール後、標準パッチコードを用いてコンパクト8ミッドスパン背面の管理ポートとイーサネットスイッチを接続してください。この場合、ネットワークにはDHCPサーバが必要です。

最新版ソフトウェアのダウンロード:
[Http://www.panduit.com/managednetworksolutions](http://www.panduit.com/managednetworksolutions)

4.



DPoE™コンパクト8ミッドスパンに電力を供給するには、120ワット用パワーサプライ(型番:DPOEPWRB120Y-J)を用います。添付の電源コネクタをコンパクト8ミッドスパンに接続し、AC電源を120ワット用パワーサプライに接続します。

ラック搭載用のDPoE™パワーシステム(型番:DPOEPWRCU・DPOEPWRR500/DPOEPWRR1250)を用いて電力を供給する場合、まずDPoE™パワーシステムのポートからの電力供給を切断します。次に添付のDC電源付き出力用コードを電源コネクタに差し込み、出力コードの另一端をDPoE™パワーシステムのポートに接続します。出力用コードの長さが足りない場合は、添付のスプライスコネクタを使用してください。

最後にDPoE™パワーシステムにヒューズを取り付け、ポートへ電力を供給します。

注意: DPOEPWRB120Y-Jに同梱のパワーサプライおよび電源コードは、本機専用です。また、DPOEPWRCU、DPOEPWRR500、DPOEPWRR1250パワーシステムおよびCORD-J15、CORD-S電源コードは、本機専用です。他の機器には使用しないでください。
 *CORD-Sは、DPOEPWRB120Y、DPOEPWRCU、DPOEPWRR500専用です。

EMC警告:

本製品は住宅環境での使用には適していません。住宅環境で使用すると電磁波妨害が生じる原因となります。

注意事項:

本製品の設置を行う際は静電電子機器の取り扱いの注意事項をよくお読みください。接続をする際はリストストラップなどで接地を確保してください。製品に電源が供給されている時は接続をしないでください。

注:

1. DPoE™コンパクト8ミッドスパンはアナログあるいは非イーサネットデバイスには使用できません。
2. NETRACKシステムや他社のラックを適切に接地するために、データセンターラック接地工事前のPANDUITグラウンディングキットを使用できます。
3. 絶縁されていない通信配線または端子盤に触れる場合には、必ずネットワークインタフェース上で通信を切断してください。
4. DPoE™コンパクト8ミッドスパンまたは通信配線の設置を行う前に、接続されている電気回路の危険性を予め把握しておいてください。

版	制定	作成	承認
E	2010年9月7日	久保	岩崎